



2. 平成 26 年度夏季 教員免許状更新講習2

「授業指導技術スキルアップ演習：発音・音読指導、リーディング指導、文法表現指導」.....平成 26 年 8 月 6 日（水）

- ・「発音・音読指導」
- ・「リスニングとリーディング指導の接点を考える」
- ・「わかる・使えるようになる文法指導の工夫」

■講座のねらい

英語授業における指導技術のスキルアップを図る実践・体験型ワークショップを 3 つの分野で行う。

午前の「発音・音読指導」では、英語の発音を理解し発音指導の素地を教師自身が形成するために、音素の生成過程や音のつながりの仕組みを理解し、教室で使用されているテキスト・絵本などを用いた体験型ワークショップを通して、発音向上のための練習を行う。また、音読指導のヒントについて考える。

午後の「リスニングとリーディング指導の接点を考える」では音と文字をつなぐ演習として、リスニング（音声情報）とリーディング（文字情報）を関連付けたスラッシュリーディングの指導法について考える。

午後の「文法表現指導」では、「文法や英語の使い方がわかりやすい授業」を求める生徒のニーズに応え、英語を使ったり表現し合ったりするための「わかる」「使えるようになる」文法指導のステップを中学校や高等学校での指導例をもとに考える。

○担当：夫

- ① 9：10～10：10 英語の強勢と音のつながり
- ② 10：20～11：20 ジャンルを意識したテキスト分析
- ③ 11：30～12：30 ジャンルを意識したテキスト音読
(昼食)

○担当：東條

- ④ 13：20～14：20 リスニングとリーディング指導の接点を考える

○担当：中井

- ⑤ 14：30～16：00 わかる・使えるようになる文法指導の工夫

2.1 事前アンケート

I. この講習の受講を希望した理由はなんですか。

- ・リスニングや音読の指導に行き詰まりを感じているので、何か良いヒントを与えて頂きたいと思い受講を希望します。
- ・「発音・音読」を理論的・実践的に学習することにより、自分自身のスキルを向上させるとともに、今後の授業に生かしたい。また、ジャンルを意識したテキスト分析、テキスト音読も、Reading系の授業への重要な示唆が得られるのではないかと期待しています。「文法表現指導」は、退屈になりがちな文法の授業をアクティブなものに変えるための参考になることを期待しています。
- ・講習のテーマに興味がすごくあったので、発音指導やリスニング指導をもっと現場で役立てたいのと、自分のスキルも向上させたく思い希望しました。
- ・演習による実践的な指導技術の向上を図ることを期待し希望しました。
- ・体験型のワークショップ形式で、実践的な指導法を学ぶことができると感じ、受講を希望しました。特に音読については、日頃チャックごとにスラッシュを入れて音読させるようにしていますが、それだけで終わってしまいます。音読が、内容理解に繋がるようにするにはどうしたらいいかのヒントを得ることができればと思います。
- ・発音向上のための指導法と、わかりやすい文法指導法を学びたいと思ったからです。正しい発音とスラッシュリスニングの指導について学びたいと思い、また文法指導では生徒に興味を持たせるためのヒントを得たいと思います。
- ・現任校では普段の授業で発音指導をする場面がありません。どのようにすれば生徒の興味を引き、毎回の授業に少しずつでも発音指導を取り入れていけるかを考えるヒントが得られればと思い、受講を希望しました。また、リスニングとリーディングを関連付けたスラッシュリーディングの指導法にも興味を持ちました。
- ・昨年度受講して、授業のヒント、アイデアなどをたくさんいただき、自分の授業を見直す良い機会となった。
- ・どのTopicもとても興味深いものです。
- ・授業指導のバリエーションを増やしたり、考えたりする時にとっても参考にさせてもらえるような内容で自分が学んだことを生徒にフィードバックできそうだったから。
- ・音楽指導のバリエーションを増やすことと単調になりがちな文法の授業を活性化するためのヒントを得たいと思い希望しました。
- ・具体的に、もう一度発音やリーディングの指導方法をしっかり学びたいから
- ・教員免許状更新講習とはいえ、せつかく身銭を切るのであればしっかり英語を学びたいと思い、「英語の女学院」で受講しようと思ったわけです。
- ・自身が授業で行っている音読活動をもっと様々な形態にしたいと思いヒントをいただきたく希望しました。
- ・教員免許状更新の年にあたり、授業指導技術のスキルアップやリーディング指導等、実際現場で教える上で大変参考になりそう興味深い内容であったから希望致しました。
- ・具体的な指導技術について学べると思ったため。
- ・実践的な指導方法について学んでいきたい。
- ・2年前に教員免許状更新講習でたいへん充実した講義を聞きました。発音の知識があまりなかったので、大変興味深く、また、授業の参考になりました。聴講生として再び勉強させていただき、新しいことを知りたいと思いました。
- ・いつも単調になってしまう「発音、音読指導」をなんとか改善したいと思っています。スラッシュリーディングは、心がけてやっていますが、他の指導例も拝見したいと思いました。
- ・発音、音読指導の効果について興味を持っています。また、読解や文法指導法についても知識を深めたいと考えています。
- ・講習②を受講したい理由としては、指導法の創意工夫を学びたいと思いました。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

- ・「発音・音読」を活用した効果的なリーディング指導法を学びたいため。
- ・発音指導、音読指導、わかる、使える文法指導について、練習または事例をもとに考えることができるからです。日々の授業へのヒントにしたいを思っています。
- ・授業指導技術の演習だったから。
- ・ホームページにあった講座のねらいにある内容（発音・音読指導、スラッシュリーディングなど）が興味深かったからです。
- ・講座のねらいに書かれている内容が、大変興味を引くものだったからです。ホームページに講習のことが、とても丁寧に、報告されており、わかりやすく、高く評価されている声が多かったからです。
- ・前半に「発音・音読指導」について体験型ワークショップで学べるということに強い関心を持ちました。また、自身の発音についても改めて見直せる、よい機会になれば・・・と考えています。
- ・授業指導のスキルを向上させるために具体的な方法を知りたい。
- ・英語教育が充実している大阪女学院大学で講習を受けたかったこと。また、指導技術のスキルアップとして学びたかったため。
- ・場所が通いやすい所にあり、英語教育に定評のある大学なので。
- ・実際に授業で役に立つ内容だと感じたから。
- ・貴学の進んだ英語授業の方法を少しでも身につけたいと思うので。
- ・自分自身が授業をするうえで、実際に役立つような内容のため
- ・自分の期待に届いてくれそうだったから。
- ・大阪女学院大学の英語教育には定評があり、かつ教員向けの講座も盛んに行われているのを知っていたので、この機会にぜひ受講したいと思いました。
- ・発音・リスニング・リーディング・文法というように、総合的に指導方法を学べると思ったからです。
- ・昨年、受講させていただき、継続して受講したいと思ったため
- ・授業にとり入れる新たな指導法を学び、考えたいから。
- ・発音指導法、また、リーディング指導を学びたいと思ったから。
- ・音読の大切さは自身で痛感しているのですが生徒が積極的に音読するように展開する授業について、なにかヒントをいただければと思い受講を希望しました。
- ・教え方教室や更新講習（聴講）に参加して、大阪女学院大学の英語教育に感銘を受けているから
- ・バランスのとれた教科指導ができるよう一層アイデアなど多くのことを吸収したい
- ・英語教育に携わって、20年目になります。今年 免許更新講習の対象年になったのですが、今一度「語学を教えること」と「語学を学ぶ喜び」について原点に立ち帰るきっかけを探していた時でもありました。そんな中、貴校の開設講座の内容を知り、今の自分にとっても必要な内容だと感じ希望させて頂きました。
- ・以前に御校の授業を見学させていただいたことがあります。御校の教育に興味を持っています。音読の指導法を学びたいと思っています。

Ⅱ．この講習に期待することをご記入ください。

- ・ワークショップも取り入れて生徒視点を重視した講座を期待しています。
- ・私自身が、実際の授業の中で「発音・音読重視」「リスニング重視」を方針とし、目標として「コミュニケーションのための英語」と「受験にも役立つ英語力（音読を基盤としたフレーズリーディング）を掲げています。この講習の内容は、まさにこうした方針・目標に有益であると期待しています。
- ・リスニング力を生徒たちにつけさせるために、効果的な指導法があれば、学んで帰りたいです。英語に苦手意識のある子でも、リスニングができて、発音ができると、そういう意識がなくなってくるので、発音指導でも効果がある指導を学びたいです。
- ・指導現場で実践できる技術、特に、音読指導、リーディング指導について学びたいと考えています。
- ・内容理解に繋がる音読指導の方法、わかりやすい文法の説明や演習方法などの指導例に学び、実践に役立てたいと思います。現在、中学校3年生を担当しておりますので、しっかりと学力をつけて、卒業させたいと思います。
- ・発音指導：授業で発音指導にあまり時間がかけられないのが現状ですが、生徒に英語に対する興味を持たせるためにも大切であると思います。その指導の手順と効果的な方法を学びたいです。文法指導：英語を苦手とする生徒が興味を持って文法を学び、その効果を実感させられるような方法を具体的に学びたいので指導例を参考にしたいと思います。
- ・進学校においても、学習困難校においても“英語が苦手”“英語が嫌い”という生徒は少なくありません。そんな英語アレルギー

を持つ生徒にも“自分でも少しがんばればできた”“英語がわかると楽しい”と思わせるような、生徒に達成感や学ぶ楽しさを与えられるような指導法のヒントが得られればと思います。

- ・生徒の知的好奇心をくすぐる英語の学習意欲を高める授業にするための技術ネタ等を示唆していただきたい。(中学校でも使えるようなもの)
- ・色々なことを通じて日々の授業で生徒に Activity をさせる時に工夫を加えたいと思います。
- ・日頃の授業に生かしていきたいので、その具体的なノウハウを知りたいので、具体的かつ実際にすぐに使える機能的な講習をお願いしたいです。
- ・本やインターネットで数多くの指導法が紹介されていますが、文字での知識ではなく、効果的な実践方法が学べることを期待しています。
- ・チャンツなどを取り入れたバリエーション豊かな音読方法。
- ・生徒が音読活動をする際、どのようなことをすればその必要性を実感してくれるのか、自らすすんで活動したくなる活動とどのようなものか、ヒントをいただければと思います。
- ・現在中学校で英語を教えておりますが、発音、音読、リーディング、文法表現指導にあたり新たな教授法を身に付けさせて頂き、実際の指導に役立てて行きたいと思っております。
- ・発音、リーディング、文法の各分野における最新の指導方法について学びたい。
- ・発音、音読指導などについて実践的な方法を学びたい。
- ・発音指導についてあまり知識がありません。指導方法も含めて学ばせていただけるのを楽しみにしています。
- ・「文法」を「文法」だけでおわらせるのではなく、文法を理解した上で、スピーキングやライティングにつなげていけたらと考えています。
- ・音読指導のポイントを知ることができる。読解、文法指導について教授法を知ることができる。
- ・「発音・音読」を活用した効果的なリーディング指導法を学びたいため。
- ・生徒が「使える」「力がついてきた」と実感できるようになるには、日々のリーディング、文法指導で何ができるのか。この講習を受けながら模索したいと思っております。
- ・実際の授業で行うことができる具体的な指導法について学びたい。特に文法表現を使った指導法に興味があります
- ・発音指導については、日々、行っているが、生徒には恥ずかしさや照れがあり、なかなか上手くできないことが多い。そこを改善させるヒントがあればと思っています。スラッシュリーディングというものを聞いたことはあるが、具体的にどのようにし、どのような効果があるのかがよくわからない。是非、教えていただきたい。
- ・音声、表現、文法指導、さまざまな、指導法を紹介していただけると、嬉しいです。特に、表現活動の授業は、自分自身が意識して取り入れていこうと試みているところで、教えて欲しいです。
- ・音素の生成過程や音のつながりの仕組みを、詳しく教えていただきたいです。また、「文法指導」についても、生徒たちを退屈させずに、よりわかりやすく教えるにはどうしたらよいのか、教えていただきたいです。
- ・現場ですぐ実践できる具体的なやり方を是非たくさん教えてもらいたい。生徒のリスニング力を強化するための効果的な指導方法を知りたい。また自分のスピーキング力・英語表現力・語彙力の強化を図りたい。
- ・具体的なスピーキングや発音指導、また楽しく学べるアクティビティー等教えていただきたいと思っております。
- ・自分で講義を聴く機会がないので沢山の情報を知りたいです。
- ・リーディング指導、文法指導を行っているので、授業で役に立つ知識と実際の体験をしてみたいと思う。
- ・2学期からすぐに実行できそうなことを教えて頂きたい。他校の先生方の工夫なども知って情報交換したい。ICTを利用した取り組み等。
- ・これからの指導のヒントになればと思っています。
- ・音読指導のヒントを得たいです。また、スラッシュリーディングはしているつもりでも、その効果についてきちんと考えたことがないので、効果的な活用法を学びたいです。
- ・実際、授業中に発音や音読指導をすることは難しいと感じます。限られた授業時間で、生徒に正しい発音を定着させるための方法を学び取りたいと考えています。
- ・発音向上と指導の素地を身につけたい
- ・リスニング、音読など、重要と思いつつもなかなか多くの時間をとれないものたちを、どのように授業に効果的に組み込むか方法を知り、考えていきたいです。

- ・発音指導力の向上。リーディング指導の幅を広げ、それが文法指導につながられるヒント。
- ・他の学校での現状について知ることができれば、参考になるのではないかと考えています。
- ・英語を用いた言語活動が中心になるよう、それぞれの指導をしっかり学びたい。
- ・音読指導、リーディング指導など、即実感できる技術を学びたい。
- ・上記にも書かせて頂きましたが、自分の授業を今一度見つめ直し、新たに取り入れられる物を吸収できたら、と考えています。そして、学びを生徒との授業に還元できたら、と感じています。
- ・具体的な教授法の研究とともに、自分の気持ちを積極的にしたい

Ⅲ. ご自身の英語の教科活動で日頃課題としていることはなんですか。

- ・生徒のモチベーションが上がるような課題を考えて授業をしていますが日々苦闘しております。
- ・大学受験する生徒が8割程度いるという状況で、①コミュニケーションのための英語を目標とする、②大学受験にも役立つように、単語や基本例文の暗記を重視する という基本方針を持っています。具体的には、「フレーズリーディングの徹底」「音読の重視」「単語および基本例文の小テスト」を実施しています。
- ・英語が嫌いな生徒が多く、単語の発音も読めない生徒にあるきっかけがあつて、英語っておもしろい、楽しいと思える、もっと学んでみたいと思わせるように音声面からアプローチしていくこと。
- ・生徒に活動させる授業。
- ・クラスの中での学力差が大きいのですが、理解に時間のかかる生徒のペースに合わせる事が多く、理解の早い生徒は時間を持たまってしまうことがよくあり、テンポ良く授業が進められていないことが1つの課題です。また、授業中の教師の説明が多く、生徒の言語活動の時間が余りとれていないこと、も課題と感じています。学期に1度、スピーチやスキット発表などをさせていますが、やって終わりにしてしまっていることが多く、そこからの振り返りやそこからの発展的な活動ができれば、もう少し英語の力を身につけることができるのではないかと思います。どんな活動が考えられるのか思案中です。
- ・英語を苦手とする生徒が多いのですが、いかに興味を持たせるか、「分かるようになった」と思わせるか、が課題です。○音読に自信をつけさせると学習のモチベーションが上がると思うので、声を出させるよう、効果的な指導をしていきたいと考えています。
- ・英語を通して生徒たちが世界の色々な分野の知識を吸収することで英語を使えば自分の世界が広がるということを実感させたいと思っています。
- ・授業にのぞむ前にいろいろ準備してとは心がけているものの、忙しさにかまけてマンネリ化してしまうことも多々ある。毎時間どんなレベルの生徒も力をつけられるおもしろいと思える授業がしたいです。
- ・できるだけ同じ英文をくり返し音読させたり聞かせたりするようにしています。
- ・生徒を飽きることなく、インタラクティブな活動を目指す。内容がぶつ切りにならないようにつながりを意識しています。授業の構成に悩むことが多くあります。
- ・講習Ⅰのアンケートに記入した通りです。現任校には、この4月に移動してきたのですが、進学実績を上げることが求められているので生徒への要求(教材の数や学習量)が驚くほど多いです。それゆえ普通の授業で取り入れたいと思っている指導方法を実践する余裕がないのが現状です。
- ・読めない、書けない、指示が通らない。
- ・活動を通じて、生徒が力をつけていると実感できているかどうか。
- ・小学校5年生からの週1回の英語の授業が始まり、中学校に入る前からすでに学力差がついており、また最近では小学校で英語嫌いになってしまっている生徒までいます。加えて家庭学習に於きまして、学習習慣の身につけていない生徒もおり、このような中で如何に基礎学力の定着を図るかが課題となっています。
- ・「英語で授業すること」における具体的な指導内容。授業において生徒が英語を口にする場面をどうやって増やすか。予習、復習のあり方。
- ・学力格差のある生徒たちをひきつける指導法を考えていきたい。基礎基本を確実に身につけられるように指導をしていきたい。
- ・リスニングの指導の仕方について、練習問題やディクテーションをさせたりしていますが、もっと違った指導方法を知りたいです。
- ・Speaking listening writing がバランスよく指導できるように心がけています。
- ・高校でコミュニケーション英語などの科目が導入され、従来型からの授業の転換を求められている。そのため、解説に重点を置かないことを課題としている。

- ・ CDを使って同じ文章をポーズの後にリピート、文を見ながらリピート、シャドウイングの順に5～8回生徒に音読させている。それによって日本語を介さずに英文を理解する力とリスニング力を養いたいと考えている。
- ・ わかりやすい説明と、授業内でなるべく定着できるようにアウトプットの活動を入れたいと思っています。しかし、活動を入れるとその分、進度が遅くなるといったジレンマも感じます。(説明を短くする等、時間配分を考える必要があると思っています。) 生徒の集中力が続く授業、英語がおもしろいと感じてくれる授業が目標です。
- ・ 英語力をつけるための活動。声を出す活動。
- ・ 生徒の表現力(特に書く力)をいかにして伸ばすか 2、授業で行うコミュニケーション活動をどうやって「関心・意欲・態度」の評価に生かしていくか 3、生徒が興味や関心の持てる授業をいかにして作り上げていくか などのことです。
- ・ 文法指導、教科書理解だけでなく、終わらせるのではなく、異文化を知る、自分で表現してみる…というところまで、やらせていきたいと考えています。学習意欲を引きだす、魅力的な授業をしたいと思っていますが、あきらめ層を何とか・・・どうしていったらよいか試行錯誤の毎日です。
- ・ 4技能のバランス。コミュニケーション能力の育成。他文化への興味・関心。より魅力ある授業づくり。
- ・ All English の授業をいかに効果的に展開するか。及び自分のスピーキング力、語彙力の向上に向けてどのようにしたらいいか。
- ・ 評価について。一斉授業でのスピーキング、発音指導など。
- ・ 英語、というか勉強に全く興味のない子が多い学校で教えているので、自分の身近な所にも英語を知れば、こういう所にも役立つんだという気持ちを持たせたいと思いながら、教えています。
- ・ 生徒に文法説明する際には「なぜそうなるか。」と必ず納得され得る説明にすることを大切にしている。又、リーディング指導ではスラッシュリーディングをCDを使いながらスラスラ音読できて意味もとれる、ということ大切にしながら進めている。
- ・ 「世界」や「英語」が少しでも身近に感じとれるように工夫。
- ・ できる限り自分が話す時間を減らそうと心がけています。
- ・ 文化的な側面であれ、発音・語法・文法 etc 何でもいので、生徒が「そうなんだ!」「知ってよかった!」と思う何かを、毎時間伝えたいと思っています。
- ・ 履修教科の1つとして、ただ教科書を教えるのではなく、他言語を学ぶという意識を生徒に持たせつつアクティブな授業になるように努力しています。
- ・ リーディング授業のときの発音練習のとり入れ方に工夫がない。
- ・ 文法英語と使える英語のリンク。
- ・ 4技能をバランスよく1時間の授業で取り入れること。さまざまな学力の生徒がいるので、どの生徒も1時間の授業の中で“分かった”と思える時間を作ること。
- ・ 音読やコミュニケーション活動に生徒を参加させることに苦労しています。
- ・ いかに「活用」させるか、試行錯誤している。
- ・ 文法の時間でも会話文も利用し楽しく、興味の持てる内容の中で、正しく気持ちなどを表現することの大切さを認識させて文法の勉強へのモチベーションを高めさせる。
- ・ 音読指導や英作文指導の幅を広げられたら、と思っています。
- ・ 生徒のアウトプットの方法を工夫する。できるだけ多くの英語を使う。

2.2 講習評価・受講コメント

文科省報告書式による講習評価 (対象教員及び聴講教員: 49名)

評価基準

- 4: よい (十分満足した・十分成果を得られた)
- 3: だいたいよい (満足した・成果を得られた)
- 2: あまり十分でない (あまり満足しなかった・あまり成果を得られなかった)
- 1: 不十分 (満足しなかった・成果を得られなかった)

I. 本講習の内容・方法についての総合的な評価 (4段階評価)

1. 学校現場が直面する諸状況や教員の課題意識を反映して行われていた。
2. 講習のねらいや到達目標が明確であり、講習内容はそれらに即したものであった。
3. 受講生の学習意欲がわくような工夫をしていた。

4. 適切な要約やポイントの指摘等がなされ、説明が分かりやすかった。
5. 配付資料等使用した教材は適切であった。

	平均	4	3	2	1
受講者 49名	3.84	41人	8人		

II. 本講習を受講したあなたの最新の知識・技能の修得の成果についての総合的な評価（4段階評価）

6. 教職生活を振り返るとともに、教職への意欲の再喚起、新たな気持ちでの取り組みへの契機となった。
7. 教育を巡る様々な状況、幅広い視野、全国的な動向等を修得することができた。
8. 各教育活動に係る学問分野の最新の研究動向、これまでの研修等では得られなかった理論・考え方・指導法や技術等を学ぶことができ、今後の教職生活の中での活用や自らの研修での継続した学習が見込まれる。
9. 受講前よりも講習内容への興味が深まり、教員としての知識技能の厚みや多様さを増す一助となった。

	平均	4	3	2	1
受講者 49名	3.90	44人	5人		

III. 本講習の運営面（受講者数、会場、連絡等）についての評価（4段階評価）

	平均	4	3	2	1
受講者 49名	3.88	43人	6人		

本学依頼受講者記述講習コメント

- ・ 今日2日目となりましたが、今後の授業のためにとてもためになる研修をさせていただきました。今日の研修を踏まえ、授業の創意工夫をしていきたいと思えます。本当にありがとうございました。
- ・ 本日の内容はいずれも特に日頃より興味のある内容でしたので、本当に勉強になりました。私には、発音・音読の講習は高度で、L.E.A どれかの判別で特に A の判断が難しく四苦八苦でしたが、家で資料を見つもう一度確認しなければと思います。文法指導では、日頃自分でも不明瞭な部分があったので、すごく嬉しかったです。できれば、お昼ごはんが終わって少し意識が飛ぶことがあります（すいません）声を出す作業のある「発音・音読指導」と順番が逆の方がうれしかったかも知れません。2日間ありがとうございました。
- ・ 「発音指導」に関しては、初めて教わるが多く、何となくやっていたことが、「L.E.A」ルールのおかげで明確になりました。「リーディング」に関しては、日頃からスラッシュリーディングを行っているのですが、やり方は間違っていないんだと安心するとともに改めてその方法が持つ重みを、体験を通して感じることができました。「文法指導」に関しては、いろんな切り口から英語を見ることによって、凝り固まった授業スタイルに良い刺激を与えてくれました。2学期から実行してみます。ありがとうございました。
- ・ 「発音・音読指導」では、具体的な矯正、音のつながりの指導方法について詳しく知ることができました。第一強勢の置き方についてスッキリとしたルールがあり、目からウロコが落ちました。「スラッシュリーディングとリスニングの接点」についても、生徒に「音読できないと聞き取れないよ」というアドバイスをしつつ、あながちそれは嘘ではないということがわかりました。「文法表現指導」についても、生徒が疑問に思うところを分かりやすく解説していただき、文法も腑に落ちると生徒も次は使えるようになっていくのではという希望が湧きました。2日間ありがとうございました。
- ・ それぞれの先生方のお人柄にとっても惹かれました。英語に向かっておられる熱意に触れ、とても感動しました。現場は多忙で、教科指導にエネルギーを注ぐ余裕がなくなっていたのですが、やはり、教員の本質は教科指導-授業であるべきだと思いました。改めてまた英語の勉強をしたいと強く思いました。とても、刺激になりました。ありがとうございました。是非、聴講生としてまた参加させていただきたいです。
- ・ 様々な教材プリントや教授方法を提示してくださってありがとうございました。スラッシュリーディングやサイトラによる指導に関して、とても納得がいったので、これからの指導に活かしていきたいと思えます。また、文法の授業を楽しむ術も多く学びました。これらを参考に一から授業の組み立てを再考しようと思えます。夫先生の提示された画面が見つらかったです。もっと拡大して提示していただければ嬉しかったです。少し質問しづらい雰囲気だったので残念に思いました。
- ・ これまでも、音読重視及びネイティブの発音を参考にして伝わる発音をめざすことを指導の重点ポイントとしてきましたが、今回の講義はそれを発展させる上で非常に役立つものでした。また、言語学的知見にもとづいたお話は個人的に非常に興味深いものでした。文法の指導に関しては、正直、自分の授業が無味で退屈なものになっているので大きく反省させられました。

- ・2日間参加させていただいたのですが、どの先生のお話興味深くまた受けたいと感じました。本当に実りが多く、充実した2日間になりました。中井先生の文法指導のお話を聞いて、目からウロコでした。今まで子どもたちに「なんでそうなるん？」と訊かれても、「これが英語の決まりや」という言葉で逃げていた自分が恥ずかしくなりました。先生の話聞いて、私自身も「なるほど！！」とすごく納得できましたし、自分の中での「何で？」も解決でき、改めて文法の奥深さが知れたように思います。そして文法っておもしろいなあと思えました。私も子どもたちの「何で？」にちゃんと答えられる先生になるようもっと勉強しようと思えました。ありがとうございました。
- ・自分自身の発音のレベルを上げるのにも参考になることがありました。
- ・夫先生の音読指導は、知っていた内容と恥ずかしながら初めての内容もあり、今後の授業で取り上げてみたいと思いました。東條先生のリスニングとリーディングの講座もチャンクの捉え方がおもしろく、やはりおもしろいと思えるように指導していきたいです。中井先生はいつもながら、大変な資料をいただき、準備に時間をかけておられることに頭が下がりました。教師がどれだけ準備をするかは、その授業がどれだけ成功するかに関わってくると思います。
- ・発音指導の題材は複数扱ってもよかったかもしれないと思った。本日学んだ3つのトピックを実践していけるよう、教材研究の時間をしっかり取り、継続していきたいと改めて思いました。2日間、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・「発音・音読指導」は音声学の基礎理論を確認する上では為になったと思います。しかし、やや授業にどう活かすかといった実践面でのヒントのご提示が少なかったのが残念でした。
- ・昨日と今日と2日間貴学の講習を受け、ためになることばかりで、大変刺激を受けました。この2日間で仕入れた情報を2学期から授業で役立てればと思います。すべて楽しい講習でした。東條先生、中井先生、夫先生ありがとうございました。
- ・まさに授業デザインスキルアップ演習という内容で、非常に満足しました。2学期からの授業のヒントがふんだんに詰まっていて、先生方の熱心なご講義は奥深く、あと1.5倍延長してでも受講したいと思うものでした。こんなにコンパクトにぎゅっと詰まっているので、すべてを消化するのは難しいですが、じっくり時間をかけて復習して取り込んで自分のものにしていきたいと存じます。
- ・とてもわかりやすく、実際の英語指導に使える講習でした。「発音・音読指導」で学ばせていただきましたことで、生徒達に今までよりもより英語らしい発音で音読させることができると思います。また、「分かる・使えるようになる文法指導の工夫」では、今までの自分の文法指導の至らなさがよくわかり、またよくわかり身につけることのできる内容で学ぶことが多くありました。どうもありがとうございました。
- ・丁寧に発音の基本的なことを教えていただき授業に活かしていこうと思えました。生きた文法を教える手法をたくさん教えていただき、自分でも工夫していこうと刺激を受けました。
- ・来年3月もまた受講したいです。
- ・発音・音読については、「何となく」教えていたことをしっかりと体系的に提示していただけて有意義でした。音読をするのはとても楽しく、この「楽しさ」を持ち帰って生徒に伝えなければ！と思いました。スラッシュリーディングは導入していますが、「時間が足りない」という理由で中途半端になっているので、改めて効果が上がるようなやり方をしなければと思いました。文法指導については、今まさに英語表現Ⅰで生徒共に苦しんで(?)いるので、今日いただいたアイデアを参考に、少しでも楽しい時間にしていきたいです。本当にありがとうございました。とても充実した2日間でした。
- ・音声学における様々な知識が学べて良かった。特に、let it go TOYOTA の [t] → [d] の現象は理論が分かって非常に興味深かった。リスニングは、リプロダクション、サイトラが良かった。文法の講義をもっとじっくり聞きたかった。文法の説明はとても興味深かった。
- ・各講座とも、よく準備していただき、また講義も楽しいもので、期待以上の内容でした。機会があればまた聴講させていただきたいです。今日は有り難うございました。
- ・午前中の夫先生の講義は大変参考になりました。自分が今まで経験的に修得して教えてきたことが間違いではなかったことが、理論的に裏付けられた気がしました。中学生にはすべてをマスターさせるのは難しいと思いますが、高校進学後の基礎となるべきことは指導していこうと思います。午後の東條先生の講義ではスラッシュリスニングという自分には新しい方法を教えていただき、スラッシュリーディングとセットで教えられたらと思います。中井先生のお話は、今日も時間が足りず、もっと時間を取っていただけてお聞きしたかったです。
- ・「発音・音読指導」ではルールを沢山教えていただいたが、もう少し、自分で発音練習する時間があれば嬉しかった。たとえば、やってみて発音のおかしいところを先生に指摘してもらえたりしたらうれしかった。(自分ができているのかどうか、今ひとつ分からなかった)ので「文法指導の工夫」は、やはりコミュニケーション能力の育成のためには文法が必要で、その使用場面からなぜその表現を使うのか、英語のイメージを持つことの大切さがよく分かった。ただ、丸暗記ではなく、「なぜそうなるの？」とい

う生徒の問いに答えられるような、生徒が「英語で表現したい」と思うような授業をしたいと改めて思った。具体的かつ実践的な内容でわかりやすかった。先生方、2日間ありがとうございました。また、今回とちがった内容の講習も受けてみたいです。(語彙の増やし方等)

- ・自分の授業を振り返る良いきっかけになりました。目の前にいる生徒に楽しんでもらえるような授業づくりを今日の講習内容を参考に、考えて生きたいと思いました。ありがとうございました。
- ・「発音・音読指導」については説明が少しわかりづらい部分もあり、内容も少し詰め込んだ感じはありましたが、講習の到達目標が達成されていたので結果に満足しています。
- ・二日連続で受講させていただきましたが、一番強く感じたのは先生方の情熱です。熱心に楽しそうに教えていらっしゃる姿は、私も見習わなければならないと思いました。時間的に終わり切れないほどの資料は家でじっくり読んで今後の授業に役立てたいと思います。
- ・今日の講習も2学期からすぐに使えるものばかりで私の引き出しが増え充実した一日となりました。特に、日々の音読指導方法に悩んでいた私にとって夫先生の講義は目からウロコでした。中学生にもわかるよう研究し、学校全体で発音向上に取り組むヒントがいただけたと思います。2日間ありがとうございました。
- ・「発音・音読」については、知っていることも多く、もう少し体験・演習の時間があると良い。「リーディング」については、最後の一番訊きたかった部分の時間がなくなり残念だった。スラッシュリーディングの重要性が分かり、とても有意義であった。「文法指導」については、これまであまり差異を指導してこなかった will と be going to などの違いなど具体的な指導方法も含めて教えていただき、「目からウロコ」のお話が多く、受講してよかったと思います。2学期からの意欲に繋がる講座ばかりで良かったです。
- ・英語の持つ特異な音声について理解が深まりました。
- ・どの講座も興味深いものであったが、時間が十分でなかったのが残念でした。「発音・音読」は手元の原稿にチェックを入れながら記号を入れるのはとても見にくくて、記号を入れながら、他の知識面のことを話されたり、今どこを説明されていたりするのかがわかりにくかった。ペア練習は、教員同士なのでもっと多くの文の音読をさせて、ほしかったです。同じところを何度もやるのは時間をもったいないので、(同じところを交替で4~5回ずつやっても時間が余り、次のページをやっているところで中途半端に終わりました)「リーディング指導」はとても興味深く説明していただき、もっと長く講義を受けたいと思いました。「文法指導」は、楽しく分かりやすかったです。文法指導は大切だと思うので、生徒の興味の持たせ方、ワークシートの例が分かりやすく活用できるものがよかったです。ただ、パワーポイントの説明が読めないうちにページが変わっていったのが残念で、先生の講義をじっくり受け、先生の豊富な知識から学ばせていただきたいと思いました。
- ・「発音・音読における基本的なルール」、「スラッシュリーディングという手法の活用」、「意味のある文法指導のポイント」を教えてください大変参考になりました。
- ・発音の法則は難しいと感じましたが、音勢や音のまとまり、ポーズをとることなど…日頃何気なく発音していたことが頭に整理される感じでおもしろかったです。スラッシュリーディングで情報のまとまりを読み取ることや、聞き手の7±2を体感したりと、とても勉強になりました。文法指導については、①指導の流れという点、②文法事項の説明の仕方という点で、もっともっと聞きたいと思う内容でした。何より、大阪女学院の先生方の熱意と知識のすごさ、そして素敵なお人柄に触れ、充実した2日間となったこと、とても感謝しています。ありがとうございました。
- ・生徒を指導していく上で、教師が知っておいた方がよい発音の特徴などを教えてもらえたのでよかった。2学期の授業にも組み込んでいける場所があったので良かった。
- ・発音記号・発音指導の講義、非常に勉強になりました。大学で習っているはずですが、すっかり忘れてしまって曖昧な知識を生徒に伝えていたことを恥ずかしく思います。自信を持って明確に生徒に伝えていきます。ありがとうございました。let-had, got-to, made の違いおもしろかったです。
- ・今回の3つの内容について講習を受けましたが、随所に自分があまり意識していなかったことについて知ることができ、今後の課題や目標について確認することができました。Communication English I の授業で、英語による指導を悪戦苦闘しながら摸索していますが、今回の講習で教えていただいたことを活かしながら教えること教わるのが楽しい授業づくりをしていきたいです。ありがとうございました。
- ・大学では実践的な音声学の授業がなかったので、今日の発音・音読の指導に関する講義は大変興味深く、またわかりやすかったです。感覚的に行っていた指導がきちんと理論に裏打ちされた指導にすることができそうです。「リスニングとリーディングの接点を考える」講義では、普段の授業で行っているスラッシュリーディングがリスニングにも応用できると思えました。(ただし、

生徒の聞く力をもっと高めてからでないといけないのですが)「文法表現指導」は、授業のヒントになることが沢山あり、もう少し聞きたいと思いました。時間が足りなかったのが残念でした。私は、文法は最初に詳細すぎない、しかしきちんとした説明があって、この時点では生徒があまり理解できていなくても、そのあとに沢山英文を読む中で、自分の中で、文法の形態が再構築されたときに本当に「分かった！」が来るのだと考えています。その意味では質も量も同じくらい大切なかも知れません。今日は3人の先生方、どうもありがとうございました。

- ・発音・音読、リスニング・リーディング、そして文法のすべての分野で、具体的な指導法、ワークの仕方、そして生徒へ考えさせる方法まで、本当に分かりやすく教えていただきました。ありがとうございました。講習を受けながら、自分の授業を振り返り、次に授業をどうして作っていくかと考えていました。この2日間は本当に身のあるものであったと感謝しています。現在高校3年生を担当していて、受験に向けた授業を主にしていましたが、英語学習の本質を教えていただき、変えていかないといけないと痛感しました。本日学んだことを活用させていただき、自分も楽しくいききと教えられるように努力していきたいと思います。2日間、ありがとうございました。
- ・どの講義も今後の授業の参考になる内容で満足しています。ただ、時間の関係で十分話を聞けなかった部分があったのが残念でした。もっと詳しく聞きたいと思う内容が多かったのも、是非内容に見合う時間を工夫してもらいたいです。一コマ60分を基本としていたのは良かったと思います。他学でも受講したのですが、90分4コマでこれはかなり疲れました。お茶やお菓子まで用意していただいてありがとうございました。
- ・昨年度2つの講習を受け、今年度さらに受講させてもらった。中井先生が、昨年同様、朝、出迎えてくださり、また沢山の資料を用意してくださったこと、御三人とも飽きさせることなく授業に活かせる指導法やスキルなどを示していただき、また頑張ろうという気になれました。ありがとうございました。
- ・どの講座もとても興味深く受講させていただきました。先生方の英語に対する熱い想いが伝わり、「こんな先生方だったら、生徒達も本当の英語力(運用能力)を楽しく身につけることができるだろうな」と思いました。と、同時にもっと精進しなければ…と反省の機会を与えていただきました。ありがとうございました。
- ・大変参考になりました。周りの先生方も同世代の方も多くおられると思います。忙しいし、この年代はそろそろ校内でも長になっている人も多いでしょうし、なかなか教科指導に全力で取り組める時間は与えられていない人も多いはずです。(それ自体が問題な気もしますが)そんな中、みなさん熱心に取り組んでおられ励みになりました。夫先生の「発音」ワークショップは昨年受けてもらいましたが、今年は去年よりよく理解できました。音声学は学生時代にやったきりで、苦手な分野なのですがすごく分かりやすかったです。(といっても、なかなか脱落・同化の区別はつきませんでした)今後も指導に活かしていきたいと思います。
- ・普段の授業研究ではなかなか踏み込まなかった音声学について、学生時代に戻って学べたことがとても新鮮でした。また、スラッシュリーディングやサイトトランスレーションについて新たに学べ、是非活用したいと思いました。日々の業務に追われている中、とても刺激的で素晴らしい2日間になりました。ありがとうございました。
- ・生徒の気落ちがよくわかる講習でした。「ああ、あんな風に説明してもらえればわかりやすいなあ」とか「なるほど、そういうことだったのか」など本日知ることがいっぱいでした。特に「発音・音読」の講義では今まで何気なく音読していたのにこれからはもっと強弱や音のつながりに注意しながら生徒に音読させなければならぬと実感しました。生徒達にもっと音読させようと思います。少し難しい文でも何回も読むことで理解していくと思います。本日は有り難うございました。
- ・今まで音読や発音に関しては教科書のCDと自分の感覚で行っていました。今回、ある一定の法則・ルール等を知り、とても興味深く感じました。また、改めて文法の本来のその単語の持つイメージ・意味合いを知り、子どもたちに返していきたいと思いました。ありがとうございました。
- ・リーディング指導について具体的に英文教材を用いた指導方法・授業の展開などを示していただければ嬉しいです。
- ・発音・音読指導をもっと時間をかけてやって行きたいと思います。文法の指導も、今日提示して頂いたものを参考にしながら、もう少し例を沢山用意して、「なるほど」と思えるような説明を加えていきたいと思います。次回3月の講習など、今後の案内をいただけたら参加させていただきます。2日間ありがとうございました。
- ・2年前に貴学の「教員免許状更新講習1」と「講習3」を受講させていただきましたが、残念ながら「講習2」が定員オーバーで受講できなかったのも、今年は是非と思ひまして早く申し込みさせていただきました。受講させていただいて本当に良かったと思います。特に音読指導は、目からウロコで現場でも是非取り入れて行こうと思います。また、東條先生の提唱しておられる指導法(サイトラ等)は私にはとても魅力があり授業でも実践していこうと思います。訳もこうやって訳すと、生徒も楽しく授業が受けられるのではと思いました。中井先生の講習は、日頃の無味乾燥な文法指導でいろんな角度から生徒に考えさせるおもしろ

ろい方法、発展させる思考の柔軟さを学びました。今日は参加させていただいて本当に良かったです。

- ・「リーディング指導」「文法指導」について、具体的で分かりやすく、また現場の授業にすぐ使えるような指導例を多く示していただけ、大変参考になった。「発音・音読指導」については、教員自身のレベルアップのものにするか、もしくは現場の授業での有用な指導例についてのものにするなど、一つに絞っていただけると良かった。せっかくのきれいな発音にどう近づけるのか、生徒にどう指導してやれば身につくのかがお聴きしたかったです。
- ・2日間ありがとうございました。
- ・資料の本もタイトルを紹介していただけだったので、自分で購入できるものは手に入れたいと思います。今日だけの講習に留まらず、今後も自主研修できるような題材をいつも提供していただけるのでありがたいです。
- ・去年に引き続き受講させていただきました。ありがとうございました。いつも先生方の講義は時間が早く過ぎ、聞いていてとても楽しく過ごさせていただいております。進学校へ今年転勤し、受験英語とコミュニケーション重視の授業、all Englishでの授業は両立していけるのかなど、現場では難しい問題がありながら、なんとなく時間だけが過ぎていっているように思います。少ない時間でも先生方のように、いろんな世界、教材にアンテナを張り巡らせて生徒達のためになる授業を作っていきたいと思いません。
- ・発音指導では、授業の中でも教えていたが、ともすると、二の次になっていたが、もっと力を入れて指導すべきだと思った。口の開け方、舌の位置、振動など細部を自分でも再度確認することができた。リスニングでは、聞き取りにくい音やフレーズに着目して教える必要がありそこを聞き取らせるための指導法の理解が深められた。特にスラッシュリーディングでは塊の文のとらえから、全体文への理解の深め方が問題となっているが、繰り返しの練習で語彙と文彙の幅を広げることができるようになることで、全体文の理解へつなげることができると思われた。
- ・発音の指導で、自分なりの工夫をしてきたつもりではあったが、今日、受講して発音の仕方、教え方など基礎から学習し直せたことが、一番の自分の収穫です。[æ][ʌ][a]の発音の違いやどのように声かけをすれば良いかが、よくわかりました。発音を指導する際に今ひとつ、自信のないところが今までありましたが、今日の研修でよくわかりました。これから発音を含めて大切さを生徒に伝えていきたいと思えます。この講座は、ずっと受けたいと思っていたのですが、今日ヤット講習を受けることができ、内容もとても満足のいくもので、夫先生、東條先生、中井先生には本当に感謝です。
- ・豊富な資料とたくさん話術であという間の1日でした。ありがとうございました。
- ・発音は、意識して勉強しないと向上しないものだと思われ知らされました。残り少なくなった教師生活ですが、あらためて自分を鍛え直したいと思えます。リスニングも自分自身を生徒達の力をあきらめてはいけないのだと実感しました。手を変え、品を変え、生徒達にあきらめさせない授業を考えたいと思えます。ありがとうございました。
- ・教員でありながら、曖昧な発音を行っていたこと反省させていただき、よい研修になりました。授業で使えるアイデアや教師のスキルアップのためのアイデアもたくさんいただき、実りある1日になり、感謝しています。
- ・発音指導の見直しでは、生徒へどのように言えば伝わるのかを具体的に提示してもらえたので、授業にすぐに活かせるのはすごくうれしい。リスニングの指導は、発音やいろんなものと関連していて難しいと思っている毎日だったので、目の前が広がったような気がしている。
- ・2日間ありがとうございました。今日の午前中の発音指導について、発音の向上についての講習では自分自身が音の出しからの違いを体験でき、その体験方法までも詳しく教えていただいたので、これを早く生徒に体験させてやりたいと思いました。午後も、昨日同様、盛りだくさんの情報をいただき、ていねいに教えていただいたので、早速2学期以降の授業に取り入れさせていただきたいと思いました。
- ・大阪女学院大学で免許状更新講習を受けようと思ったきっかけになったのは、発音とリスニングに関する講座があったからです。私自身ちゃんとした発音指導を受けたことがなく、手探りで生徒に教えていました。今日体系的に教える機会を得ることができとても感謝しています。もちろんこれからも日々精進しなければなりません… 2日間、様々なノウハウを教えていただきありがとうございました。
- ・非常に参考になりました。生徒が発音記号さえ読めないのを知りつつも、音声指導に割く時間が無いと言い訳をする日々…。語学の教員として大きなジレンマを抱える日々ですが、この状況を改善するために少しずつですが、あえ向きに努力していこうと強く感じました。本日は本当にありがとうございました。
- ・リスニングの指導の重要性をあらためて認識させられました。授業中に私が話す発音についてももっと意識して発音しなくてはいけないと思いました。リスニングの力をつけるために、ディクテーション、シャドウイング、スラッシュ・リーディング、サイトトランスレーションなど様々な手法を紹介していただき、とても参考になりました。これからの授業に活かしていきたいと思えます。

- ・授業で活かすというよりは自分自身のための学びだったように思います。そしてもっと英語を勉強しなさい！と貴学の先生方から背中を押されたようで、“頑張ろう”との思いを新たにしました。もっと日数をかけて学生に戻り通いたかったです。ありがとうございました。一生、英語を学んでいきたいと思います。Live and Learn.
- ・第一部では学生時代に習ったままになっていた母音子音の発音の確認をすることができ、また授業の早い段階で生徒の指導をしていくことの必要性を理解することができました。第二部では、現在の勤務校で授業内容にすぐに活かせることは難しいが、今後自分のリスニング理解力を伸ばすヒントを得ることができました。第三部では、様々なリスニングの学習方法を示していただいたことで、リピートとディクテーションに頼っている今の指導法を改善しなければならないという意識を持つことができた。
- ・発音については、はっきりと分かっていなかった点分かりとても役立ちました継続して練習していきたいと思います。リスニングについては、なぜ聞き取れないかの理由を考える一助となりよかったです。熱心な講義有り難うございました。
- ・音声学の講習では、自分がこれまで英語の音声、発音について学んだことがなかったのでとても勉強になったし、継続的に受けていかないと身につかないと思いました。リスニングのストラテジーでは、確かにリスニングは聞いて採点して終わっているところがあったので、そうではなく基礎となる発音や音のつながりを学ばせる必要があると思いました。とても参考になりました。ありがとうございました。またこのような講習があれば受講したいと思います。
- ・久しぶり発音練習で、少し忘れていているところなどあり、あいまいだった所も学ぶことができた。日々の教材研究に追われ、発音やリスニングは後回しになりがちだったが、これからの授業でも楽しく取り組みそうな案をたくさんもらったので取り入れていこうと思います。また、このような研修に参加していこうと思います。
- ・とても勉強になりました、今日、昨日の両日を通して学んだことをもとに今後の teaching plan を見直し、新しく改革していこうと思います。先生方、ありがとうございました。
- ・大変役立つ多くの教授法を学ばせていただき、感謝しております。学んだだけではなく、これを実践していくことが大切なので、頑張っって指導に活かしていきたいと思います。本当に熱心なご指導ありがとうございました。
- ・多くの情報を与えていただき、消化不良になってしまいそうなほどです。せつかくの2日間の内容を現場で活かせるよう、生徒の授業の復習と同様、よく見返してみようと思います。授業には準備は欠かせない！改めて感じました。今日感じた充実感が冷めないうちに、自分の授業でももっとしっかり準備し、先生方の講習にかけてくださった情熱と同じほど、自分も熱心に授業の準備をしたいと思います。有意義な二日間ありがとうございました。

